

出典：山口市立小郡南小学校

トピックス

2023/05/25

https://fa.fureai-cloud.jp/_view/ogminami-e

2023/05/25

【4年生・総合的な学習の時間】「分別って難しいけど、大切なことなんだ！」

この記事は、教頭が書いています。

5月24日（水）に、4年生は山口市のゴミのことについて、山口市環境部清掃事務所の職員さんからたくさんのことを学びました。日頃身近にある家庭のゴミですが、4年生には新しく知ることがたくさんあったようです。

まずは、清掃事務所の方々の仕事について。毎日たくさんゴミを回収される職員の方の大変さを感じることができましたね。

次に、分別の仕方について。ゴミを燃えるゴミや燃えないゴミ、ペットボトル、金属などに分別して、リサイクルしやすいようにされていることを学びました。

では、今学んだばかりの分別の仕方を参考に、「ゴミの分別クイズ」。グループごとに渡されたゴミを「何ゴミ」かを当てます。

これがなかなか難しい...

貝殻、ラップの芯、ホッカイロの中身、カルピスの原液の容器...大人でも分別に自信が持てないものばかりです。

子どもたちは、今学んだばかりの知識とこれまでの経験をもとに「何ゴミ」かを話してくれました。

結果は、9問中正解3問。正解は少なかったのですが、驚きの後に納得の説明をしていただいたので、子どもたちも分別について多くの知識を身につけることができました。

その後、運動場に出てパッカー車を見学しました。

ここで問題。清掃員の方が「なぜ、パッカーと言うんでしょう？」と聞かれました。子どもたちは、「パッカーンと口を開けたみたいだから」と予想通りの答え。残念ながら、みんなはずれ。でも、清掃員の方のユーモアのある受け答えに子どもたちはほとんど引き込まれていました。

説明をしていただいた後に、ゴミをパッカー車に入れたり、パッカー車がゴミをためる様子やゴミをはき出す様子を見学したりして、大満足の時間となりました。

感想では、「分別の仕方がよくわかってとてもいい機会だった。」「ゴミの分別は気をつけないと火事になることがわかった。」「お仕事をしている人は、とても丁寧に仕事をされていることがわかった。」など、学習する前よりも随分と成長を感じる発言が多くありました。

子どもたちの成長を促していただいた山口市環境部清掃事務所の方々のきめ細かいご準備と素晴らしい出前授業に、心より感謝いたします。

